

(仮称) 草津市立プール整備・運営事業

審査講評

令和3年2月8日

(仮称) 草津市立プール整備・運営PFI事業者等選定委員会

(仮称)草津市立プール整備・運営PFI事業者等選定委員会(以下「選定委員会」という。)
は、(仮称)草津市立プール整備・運営事業(以下「本事業」という。) に関して、落札者決定基準(令和2年10月2日公表)に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果および審査講評をここに報告します。

令和3年2月8日

(仮称)草津市立プール整備・運営PFI事業者等選定委員会

委員長 植田 和男

副委員長 岡本 直輝

委員 澤 弘宣

委員 武智 順子

委員 中川 美雪

委員 中嶋 節子

委員 原 陽一

目 次

1	事業者選定方法	1
2	選定委員会の構成.....	1
3	選定委員会の開催経過.....	1
4	審査の方法.....	2
5	審査の結果.....	2
6	審査講評	4

1 事業者選定方法

本事業における事業者の選定は、設計、建設段階から運営・維持管理段階の各業務を通じて、事業者の効果的かつ効率的なサービスの提供を求めるものであり、事業者の幅広い能力・ノウハウを総合的に評価する必要があることから、設計、建設、運営・維持管理の事業計画における業務遂行能力、地域の活性化への配慮および市の財政負担の軽減等を総合的に評価する総合評価一般競争入札方式により行うこととした。

2 選定委員会の構成

市は、落札者の選定に当たり学識経験者等で構成される選定委員会を設置した。

(敬称略、委員長および副委員長を除き五十音順)

区分	氏名	所属機関
委員長	植田 和男	特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会 会長兼理事長
副委員長	岡本 直輝	立命館大学スポーツ健康科学部 教授
委員	澤 弘宣	滋賀県水泳連盟 理事長
委員	武智 順子	弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士
委員	中川 美雪	中川美雪公認会計士事務所 代表 公認会計士
委員	中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
委員	原 陽一	滋賀県障害者スポーツ協会 副会長

3 選定委員会の開催経過

選定委員会の開催経過は、次のとおりである。

日程	委員会	主な議題
平成 31 年 4 月 22 日	第 1 回選定委員会	実施方針（案）および要求水準書（骨子案）の確認
令和元年 6 月 3 日	第 2 回選定委員会	実施方針（案）および要求水準書（案）の確認
令和元年 9 月 6 日	第 3 回選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 事業者選定方法について 落札者決定基準（案）について 入札説明書（案）および要求水準書（案）について
令和元年 9 月 25 日	第 4 回選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 落札者決定基準（案）と様式集について 入札説明書等の確認について
令和 2 年 8 月 25 日	第 5 回選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 入札説明書等の見直し内容（案）について
令和 3 年 1 月 14 日	第 6 回選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容に関する事前確認 第 7 回委員会における審査手順の確認
令和 3 年 1 月 27 日	第 7 回選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者ヒアリング 提案内容の評価 最優秀提案者の選定

4 審査の方法

審査は、資格確認審査と提案審査の二段階に分けて実施した。また、提案審査においては要求水準を満たしていることを確認（基礎審査）した上で、入札提案内容に対する「提案内容の評価」および入札価格に対する「価格の評価」を実施し、それぞれを点数化した上で、これらを合算した得点が最も高い入札参加者の提案を最優秀提案者として選定した。なお、審査は企業名を伏せて行った。

5 審査の結果

(1) 資格確認審査

次の2グループから参加表明書等(参加資格確認申請書を含む)の提出があり、市は、いずれのグループとも入札公告に記載の入札参加資格要件を満たしていることを確認し、選定委員会に報告した。

参加資格確認者（受付順）

参加資格確認者	代表企業名
日立キャピタルグループ	日立キャピタル株式会社
前田建設工業グループ	前田建設工業株式会社関西支店

(2) 提案審査

ア 入札提出書類の確認

入札参加資格を有する2グループから入札提出書類の提出があり、市は、いずれのグループとも入札参加者に求めた入札提案に関する入札提出書類がすべて揃っていることを確認し、選定委員会に報告した。

入札参加者（受付順）

参加資格確認者	代表企業名
23 グループ (日立キャピタルグループ)	日立キャピタル株式会社
56 グループ (前田建設工業グループ)	前田建設工業株式会社関西支店

イ 入札価格の確認

市は、入札提出書類の提出があった2グループから提出された入札書に記載された入札価格が予定価格を超えていないことを確認し、選定委員会に報告した。

ウ 基礎審査

市は、基礎審査の対象となった2グループの提案内容が要求水準を満たしていることを確認し、選定委員会に報告した。

エ 提案審査の配点

提案審査は、提案内容および価格の総合評価により実施する。評価項目および配点は、市が本事業に期待する事項の必要性および重要性を勘案し、次のとおり設定した。

評価項目	配点
提案内容の評価	70 点
1 事業実施に関する事項	16 点
2 施設整備に関する事項	28 点
3 運営・維持管理に関する事項	26 点
価格の評価	30 点
合計	100 点

オ 提案内容の点数化方法

提案内容の評価は、落札者決定基準に示す評価項目毎に、次に示す 5 段階により評価した。

なお、得点は小数第 3 位以下を四捨五入し、小数第 2 位以上を評価点とした。

評価	判断基準	点数化方法
A	特に優れている。	配点×1.00
B	A と C の中間程度である。	配点×0.75
C	優れている。	配点×0.50
D	C と E の中間程度である。	配点×0.25
E	優れている点が認められない。(要求水準を満たす程度)	配点×0.00

カ 価格の点数化方法

価格の評価については、入札金額を次の方法で点数化した。

なお、得点は小数第 3 位以下を四捨五入し、小数第 2 位以上を評価点とする。

$$\text{価格の評価点} = \text{価格評価の配点 (30 点)} \times (\text{最低入札価格} / \text{当該入札価格})$$

入札価格は次のとおりである。

(税別)

	23 グループ	56 グループ
入札価格	13,647,651,125 円	12,964,367,308 円

キ 総合評価点

総合評価点については提案の評価点と価格の評価点の合計により算出した。
総合評価点は次のとおりである。

	23 グループ	56 グループ
提案の評価点	42.28 点	42.64 点
価格の評価点	28.50 点	30.00 点
総合評価点	70.78 点	72.64 点

ク 最優秀提案者の選定

選定委員会は、総合評価点が1位となった56グループを最優秀提案者として選定した。

6 審査講評

各グループの提案書類は、いずれも本事業の趣旨・目的を深く理解し高い意気込みを感じさせる素晴らしい提案であった。また、提案書類の作成に当たっての努力については高く評価するとともに、深く感謝申し上げるところである。

選定委員会は、落札者決定基準に基づき、厳正かつ公正に審査および評価を行い、先進技術を積極的に取り込み、多様な運営・維持管理業務の実施を可能とする施設計画と維持管理・運営等を評価し、56グループを最優秀提案者として選定した。今後、最優秀提案者として選定された56グループが市と事業契約を締結し、本事業を実施するに当たり、選定委員会から評価された具体的な提案内容を確実に実行するとともに、本事業をさらにより良いものとするため、今後市と十分な協議を行い、特に次の点について配慮されることを要望する。

- ・建築計画・意匠、外構計画については、地域への影響も大きく、また、本施設は市のシンボルになることから、より良い施設となるよう市と十分な協議・検討を行うこと。
- ・様々な先進的な運営提案について高く評価しており、確実に遂行すること。
- ・施設の維持管理方法については、市と綿密に協議を行い、常に最善の方策を検討すること。

事業の実施に当たり、市と最優秀提案者とのお互いの経験とノウハウを十分に活かした良好なパートナーシップのもと、最優秀提案者は、各事業段階において市や関係団体等の意見を尊重し、県民、市民ニーズに合致した質の高い公共サービスの提供のため、尽力されるよう期待するところである。